

れんごう中越地協

第911号2016.11.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費に含まれる



連合中越地協第12回幹事会開催

年次総会に向けて議案審議

議案審議後は小千谷支部役員との意見交換

連合中越地協第12回幹事会が、10月14日(金)から15日(土)にかけて、小千谷市総合産業会館サンプラザで年次総会議案審議などを中心に行われた。また、14日夜には、小千谷支部役員との意見交換が持たれた。

連合中越地協は、地協統合以降、総会議案の議案審議を各支部持ち回りで行って2巡目に入っている。



今年、小千谷支部内の小千谷市総合産業会館サンプラザで行われた。矢島議長は開催にあたり、新潟県知事選挙と長岡市長選挙関係について触れた後、「小千谷支部との意見交換では、今後の運動につながる有意義な意見交換としたい」等を挨拶で述べた。

先ず会議では、第11回幹事会(9月21日)以降の活動日程を確認した。続いて、機関会議関係では、第26回年次総会代議員定数3割の女性選出に努めることを確認した。また、10月5日に開催した「連合中越地協政策講演会」は310名の参加と報告された。この他、10月8日に行った「第20回柿川に親しむ会」は、雨天の中45名が4コースに分かれ市内の歴史を探索し、戦災資料館で空襲体験の講話と資料館展示品等を見学した報告があった。

審議事項では、総会までの日程関係と16日からの最低賃金引上

最低賃金改定県内キャラバン
中越地協エリアは16日から18日に街宣

連合新潟は、最低賃金が10月1日から753円(時給)に改定されたことに伴い、10月1日から21日の期間で県内キャラバンを行った。

連合中越地協エリアでは、16日から18日の期間で最低賃金改定

20時から、小千谷支部役員会と幹事会との意見交換会が行われた。意見交換会には、橋本小千谷支部長以下10名の支部役員が出席し、全員の自己紹介後、支部活動や各産別単組の課題等について有意義な意見交換が行われた。

翌15日は、9時から審議を再開し、2017年度重点課題、各専門部関係、予算案について審議した。

この度、定期健康診断結果で、特定保健指導の積極的支援に該当してしまっただけで、単純に言えば、太りすぎ、タバコの吸い過ぎ、偏った食生活が原因で脳卒中、心臓病、糖尿病などの生活習慣病を引き起こしやすい状態であると保健師から指導を受ける事になった。

職場と私生活について、様々なことを聞かれて答えました。結果、出来ることをやりましょうと助言を受けました。前々からタバコを止めなくてはならないと思い、一度はチャレンジしたが1カ月が限度だったこともあったが、再度タバコを止めることにした。しかし、急にはやめられないと思いますので、本数を減らしましょう。」と6カ月の実施スケジュールを決めた。

副議長 火山健悟

ば、自宅にいるより、職場にいます方が吸う本数が多くなっている状況だ。労働のストレスが原因なのか、それを認めないひとりなのか。大半の人は、後者と思うだろう。しかし、視点を変えて現実の職場や社会は、成果主義体質、正規非正規、賃金格差、教育格差、医療格差等々国の政策が生み出した結果、健康被害に結び付いていることも事実あると思う。国には、医療費の抑制より誰もが等しく医療を受けられる環境と安心して生活できる社会と、将来に希望が持てる社会を第一に考えてもらいたい。特定保健指導はありがたいことであるが、原因のすり替えは私だけだろうか。

サラリーマン川柳(肉厚は 椎茸だけが 喜ばれ) (実る秋 実らない俺 もう停年) (やってみたい 一度心の デトックス) (裏金づくり 子どもが密告 妻にばれ)

サラリーマン川柳 (夏太り 戻らぬうちに 秋太り) (ゴング鳴る 言葉のジャブで 妻の勝ち) (寄せ書帳 わが社にほしい デスノート) (胃薬を 飲んで元気に グルメ旅)

連合小千谷支部だより

今回は、先日10/29(土)に開催致しました連合・労福協合同主催の「クリーン作戦とライフプランセミナー」について報告いたします。



会場は小千谷市の「市民の家(おぢゃ〜る)」で行い70名ほどの参加者でした。あいにくの天候不良により、クリーン作戦を中止して、ライフプランセミナーのみ開催しました。講師には、労働金庫小千谷支店の細木支店長よりお越し頂き、子供たちのSNS被害について1時間程ご講義を頂きました。その後は、新潟総合生協さんの試食品を頂きながら、皆でお弁当とトン汁を食べて、好例となっているビンゴ大会を行い有意義な1日となりました。

今後も連合小千谷と小千谷地区労福協の活動を活発に行っていきますので、多くの組合員と労働者皆様のご参加をお待ちしております。



「もったいない!!」から「ありがとう!」

連合中越第26回年次総会会場で、フードドライブを行います。ご自宅に余っている食品の寄付をお願いします。

～フードドライブとは～

家庭にある保存可能な食材(お米、缶詰、レトルト食品、調味料など)を募り、食品を必要としている福祉施設や生活困窮者支援団体等に寄付をする為の活動です。

【日時】2016年11月25日(金)

【場所】連合中越第26回年次総会
ホテルニューオータニ長岡 2階

【受付】午後2:30～3:30と6:00～6:50
(総会とレブションで受付けます)

※未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っている食品

で常温保管可能な食品の寄付をお願いします!

お米、乾麺、パックごはん、レトルト食品、缶詰、インスタント麺、調味料、食用油、お菓子 など



お問合せ先 連合中越 TEL0258-24-0515

KuruCo 総合生協の宅配

毎日食べるものだから 新潟県産・国産にこだわります。

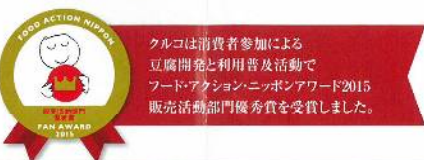
生産者の顔が見える 安全・安心の宅配サービス!

顔の見える関係を大切にしています!

クルコは、生産者・メーカーと組合員がお互いに「顔の見える関係」を大切に、新潟県産・国産を中心にいたる食材をお届けしています。



誕生から13年。「五頭のめぐみ」が誕生したのは2002年。「とうふくらぶ」に参加した13人の組合員が開発に関わり、「毎日使っものだから、地元新潟県産の素性の確かな大豆を使ったおいしい豆腐を作りたい」という声で誕生しました。



クルコは消費者参加による豆腐開発と利用普及活動で「フードアクションニッポンアワード2015」販売活動部門優秀賞を受賞しました。

オリジナル商品にこだわっています!

クルコは、生産者・メーカーと組合員が共同開発して作ったオリジナル商品があります。



65℃30分間の低温殺菌牛乳。出雲崎町を中心とした中越地域に牛舎を構え生産している酪農家の原乳を使用しています。搾乳された原乳は、専用のローリーで集められ、出雲崎酪農組合の工場へと運ばれます。

食の安全・安心にこだわっています!

クルコは、食品添加物や農薬の使用を減らすなど安全・安心な食材をより多く品揃えしています。



おいしい豚肉は健康な豚から。生協ポークに与えている飼料は、肥育期間中(出荷前約100日間)、一番配合割合の多い「輸入とうもろこし」を遺伝子組み換えでないものに限定しています。また、国産「飼料用米」を約10%配合し国内穀物自給率向上に努めています。

新規ご加入 キャンペーン

特典1 新規ご加入でクルコオリジナル商品

4品プレゼント!

特典2 お届け手数料8週連続

個人宅配 216円 → 0円
ベア宅配 86円

特典3 ご加入後3週間

10% OFF

お申し込み・お問い合わせ 資料請求はコチラから! TEL 0120-222-5559

KuruCo コールセンター 9:00~19:00 (月~金曜日)

http://www.niigata.coop/ 総合生協 検索

